

# ウィズコロナ・チェックリスト。(オフィス換気編)

対象期間：2023年5月7日(日)まで

\* 選択肢は、いずれかひとつを選択

	チェック項目	スコア
1	複数の人が集まる部屋に定員が設定してあるか ・ 定員を定めていなければ0点 ・ 換気量にかかわらず定員を定めていれば1点 ・ 換気能力に見合った定員*を設定していれば2点	
2	室内にCO <sub>2</sub> モニターを設置し、換気状態をモニターしているか ・ 設置していなければ0点 ・ 場所を選ばず、単に設置しているだけでは1点 ・ 換気が一番厳しい(新しい外気の入り口となる窓や扉から最も遠い)場所に設置してあれば2点	
3	室内のCO <sub>2</sub> 濃度が基準(1,000ppm未満)を超えた(あるいは換気が悪いと感じる)とき、対処法を実践しているか ・ ルールがないか、あっても実践していなければ0点 ・ サーキュレーター(換気扇など)と窓開けを併用した補助換気をしていれば1点(どちらか片方だけでは0点) ・ 窓開け換気を行っている場合、2か所以上の窓開けによって空気が流れるように配慮していれば1点 ・ 換気が不足する分を算出し、不足分を補う相当換気量をもった空気清浄機を運転していれば2点	

	チェック項目	スコア
4	<b>機械式換気装置がある場合、メンテナンス（保守整備）を実施しているか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>定期的な保守整備をしていなければ0点</li> <li>自施設の基準で定期的に保守整備を実施していれば1点</li> <li>メーカー推奨の通りに保守整備を実施していれば2点</li> </ul>	
5	<b>従業員が在室している間は、機械換気装置の運転、あるいは窓開け換気を継続しているか</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>運転、あるいは窓開け換気を停止していれば-1点</li> <li>運転、あるいは窓開け換気を継続していれば1点</li> </ul>	

\*厚生労働省が示した「冬場における『換気の悪い密閉空間』を改善するための換気の方法」では、一人当たり 30 m<sup>3</sup>/h 以上

### 【結果】 コロナ感染症対策の準備状況（各スコアの合計から判定）

	機械式換気装置がある	機械式換気がない
良好	8～9点	5～6点
注意	5～7点	3～4点
危険	～4点	～2点

\*本判定結果は、リスクの低減を目的としており、現時点で最低限実施しておくべき対策を示すものです。

従って合計スコアが高いことが、当該環境で新型コロナウイルス感染症に罹らない、あるいはクラスターが発生しないことを保証するものではありません。